<u>仕上拾いのマイナス仕上機能の使用方法</u>

仕上拾いで先に拾った仕上リストから、それ以降で拾った仕上リストの数量をマイナスする機能です。

1. 部屋全体の壁を拾います。



2. 一つの面の壁を拾います。



3. 後から拾った一つの面の壁の「一部位」と「一仕上」欄に、先に拾った部屋全体の壁の 部位と仕上コードを入力します。

部屋形	狱					* #	仕上拾い					-							* #
-	a)4.0	0	-		-	形状	仕上区分	階S	階E	タイプ	部屋No.	部屋名称		個所	場所	名称	備者	ŝ	担当者
						ショット		3			8	会議室B							
d)5.00		1	6)5.00	00			X寸法 (A) m	Y寸法 (B) m	天井 (E) m	巾木 (F)	、 床面 (S n	積 周長 i) (L) i m	壁面積(i巾木減 M) ri	壁面積 (N) rri	SEQ			
							4.00	5.00	3.00)	0	20.00 18.0	0	54.00	54.	00			
	c)4.0	10			Ŧ		•												•
	c)4.0 部位	¹⁰ 【仕上】	合	場所	• F	仕上名称上	Ⅰ	格名称上	単位	変換	集計先 XT	増減式	メモリー	-部位	一仕上	行計	-仕上計	It.	SEQ 📤
1	c)4.0 部位 壁	00 仕上 4	合	場所	・ 所 し、二、	仕上名称上 - ルクロス	▲ <u>-</u> 規	格名称上	単位 ■	変換	集計先 XT	増減式 N	メモリー	-部位	-#1	行計 54.00	-仕上計 -15.00	It.	SEQ 1
1 2	c)4.0 部位 壁	10 仕上 4	e	場所	・ デ ビニー 石育	仕上名称」 -ルクロス ボート [、]	I 規 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	格名称上 5GL工法	₩ 単位	変換	集計先 XT	增減式 N -A¥1	メモリー	-部位	-仕上	行計 54.00 -6.46	-仕上計 -15.00	ŧ	SEQ 1 2
1 2 3	c)4.0 部位 壁	00 仕上 4	合日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	場所	・ 所 七二~ 石育	仕上名称」 -ルクロス ・ボート・	▲ 上 規 厚 .9.1	格名称上 5 GL工法	単位 m ²	変換	集計先 _{×t}	增減式 N - A₩1 - SD1	XEU-	-部位	-仕上	行計 54.00 -6.46 -2.40	-仕上計 -15.00	≣† 30.14	SEQ • 1 2 3
1 2 3 4	c)4.0 部位 壁 壁	io 仕上 4 5		場所	デ ビニー 石育 ビニー	仕上名称」 - ルクロス - 木 [*] ート [*] - ルクロス	 ■ 月 日 月 日 月 日 日	格名称上 5GL工法	単位 m ²	変換	集計先 XT	増減式 N -A₩1 -SD1 b*E	XEU-	- 部位 壁	-#±	行計 54.00 -6.46 -2.40 15.00	-仕上計 -15.00	it 30.14	SEQ 1 1 2 3 4
1 2 3 4 5	c)4.0 部位 壁	0 仕上 4 5		場所	示 ビニー 石育 七二一 石育	仕上名称」 -ルクロス 末*ート* -ルクロス 末*ート*	₹ £ 規 厚 9.5 厚 9.5	格名称上 5GL工法 5	単位 m ²	変換	集計先 XT	増減式 N -A₩1 -SD1 b*E -SD1	×=IJ-	- 部位 壁	-#±	行計 54.00 -6.46 -2.40 15.00 -2.40	-仕上計 -15.00	≣† 30.14 12.60	SEQ 1 2 3 4 5

4. 先に拾った部屋全体の壁から、後に拾った一つの面の壁の数量がマイナスされます。

★ #
備考担当者
•
SEQ
F
t -仕上計 計 SEQ 🔺
4.01 -15.00 1
5.46 2
2.40 30.14 3
5.00 4
2.40 12.60 5
t 4 6 2 5 2

【注意】 増減式欄に入力した建具記号の数量はマイナスの対象外となります。

以上で終了です。 他に不明な点がございましたら、弊社窓口までお問合せ下さい。